

子供手帳モデルに関する検討について

1. 背景・課題

今般、低出生体重児の増加や子育て環境の変化等の社会状況を踏まえ、子供の健康の保持・増進及び子育て支援をより一層推進することが求められている。

そこで、母子健康手帳をもとに、妊娠期から学齢期まで使用できるよう、子供の成長や健康に関する記録欄や子育て情報等を盛り込んだ手帳（以下「子供手帳」という。）のモデルに関し検討することとし、子供手帳モデルに関する検討会を設置する。

2. 検討内容について

① 子供手帳モデルの策定

母子健康手帳の活用状況やニーズ等に関する調査結果及び母子健康手帳の充実に取り組んだ先行事例等の情報を踏まえ、上記の背景・課題に基づき、母子健康手帳と同様に全ての妊産婦・保護者・乳幼児が使用することを想定したものとして、子供手帳モデルを策定する。

② 自治体や民間団体等による取組の整理等

上記調査結果や先行事例等の情報については子供手帳モデルに全て反映することが難しいため、区市町村の参考となるよう、以下の視点で整理し、報告書に盛り込む。

- ・ 特定のニーズに対応することを目的とした機能や内容を持つ手帳類について
- ・ 母子健康手帳を補完するツール（情報冊子、アプリ等）について
- ・ 母子健康手帳を交付する際の留意点等について

3. 子供手帳モデルの検討事項

- ① 低出生体重児等に対応する記録欄等
- ② 学齢期にも対応する記録欄等
- ③ 妊娠や育児への不安の解消に資する情報
- ④ 父親の育児参画の促進に資する情報
- ⑤ その他の検討事項（予防接種の記録欄の追加等）
- ⑥ 母子健康手帳を補完するツール

子供手帳モデルの検討における留意点

- ・ 手帳全体の構成について分量にも配慮しながら検討する。
- ・ 母子健康手帳の任意様式については、既存の内容をベースに、新規に追加又は部分的な改善の検討を行う。（省令様式は変更しない）
- ・ 手帳として活用できるよう様式全体として報告書の中で提示する。

4. 検討状況

今年度、検討会を開催し、年度末までに報告を取りまとめる予定。

子供手帳モデル（案）について

○これまでの検討を踏まえ、検討事項1～5に対応する内容を記載（省令様式の内容との整合性を確保）するとともに、使う側の視点を考慮し、構成を任意様式から一部変更。

検討事項

1. 低出生体重児等に対応する記録欄等

- ①低出生体重児の発育曲線を追加（説明記事と曲線）>p77-79
- ②成長の記録欄(できた時期を記入する形式)を追加>p73

2. 学齢期にも対応する記録欄等

- ①学齢期の健康の記録欄を追加>p90-94

3. 妊娠や育児の不安の解消に資する情報

- (1) 妊娠・出産関係
 - ①妊婦面接や産後ケア等の記録欄を追加>p63
 - ②産後の心身の健康に母親自身及び家族向けの記事を追記>p68
- (2) 育児関係
 - ①発育・発達が気になる場合の記事を追加>p84

4. 父親の育児参画の促進に資する情報

- ①妊娠中の夫の役割に記事を追記>p67
- ②育児のしおりにお父さんの役割を追加>p74

5. その他の事項(予防接種の記録欄等)

- ①その他の予防接種の記録欄を追加>p55-57
- ②子育て関係の東京都ホームページの情報を追加>p83
- ③東京都の電話相談事業等の情報を追加>p105-106

6. 母子健康手帳を補完するツール

>電子アプリなど母子健康手帳を補完する上で有効と考えられるものについて報告書で記載を検討

母子健康手帳の任意様式
予防接種の記録
予防接種のスケジュールの例、予防接種成長曲線
今までにかかった主な病気
歯の健康診査、保健指導、予防処置
健やかな妊娠と出産のために
妊娠中と産後の食事
新生児(生後約4週間まで)
育児のしおり
乳児期(1歳から6歳まで)
子どもの病気やけが
お母さん・お父さんの悩みや子育てに関する相談
事故の予防
乳幼児期の栄養
お口と歯の健康

働く女性・男性のための出産、育児に関する制度
主な医療給付の制度、産科医療補償制度
母性健康管理指導事項連絡カード

児童憲章
母子健康手帳について
心肺蘇生法

総ページ数 98ページ(省令:52ページ、任意:46ページ)

子供手帳モデル(案)【】内は検討事項の番号	頁	備考
○その他の予防接種の記録欄を追加【5】	53-57	
(変更なし)	58-60	

(変更なし)	61	
(変更なし)	62	
○妊婦面接や産後ケア等の記録欄を追加【3】 ○妊娠中の夫の役割に記事を追記【4】 ○産後の心身の健康に記事を追記【3】	63-69	項目検討
(変更なし)	70-72	
育児のしおり(場所を移動) ○成長の記録欄(できた時期を記入)を追加【1】 ○お父さんの役割を追加【4】	73 74	項目検討
新生児(生後約4週間まで)(場所を移動) ○低出生体重児の発育曲線を追加【1】	77-79	
○子育て関係の東京都ホームページの情報を追加【5】 ○発育・発達が気になる場合の記事を追加【3】	83 84	項目検討

(変更なし)	85-87	
(変更なし)	88-89	
○学齢期の健康の記録欄を追加【2】	90-94	
成長曲線(場所を移動)	95-96	
(変更なし)	97-99	
(変更なし)	100	
(変更なし)	101-102	
お母さん・お父さんの悩みや子育てに関する相談(場所を移動)	103-104	
子どもの病気やけが(場所を移動) ○電話相談事業、情報提供事業の記事を追加【5】	105-106	
事故の予防(場所を移動)	107-109	
心肺蘇生法(場所を移動)	110	
(変更なし)	111	
(変更なし)	112	

総ページ数 114ページ(省令:52ページ、任意:62ページ)

平成29年度 子供手帳モデルに関する検討会 委員名簿

区分	氏名	所属等	
外部委員	学識経験者	中村 敬	大正大学 名誉教授
		加藤 則子	十文字学園女子大学 副学長 人間生活学部 教授
	関係団体	落合 和彦	公益社団法人東京都医師会 理事
		川上 一恵	公益社団法人東京都医師会 理事
		山本 秀樹	公益社団法人東京都歯科医師会 理事
		島田 真理恵	公益社団法人日本助産師会副会長
	関係行政機関	五十嵐 葉子	練馬区健康部豊玉保健相談所長
		岩瀬 均	墨田区保健衛生担当参事 保健計画課長事務取扱
		栗田 和也	西東京市健康福祉部健康課長
		内部委員	上田 直子
笠松 恒司	教育庁都立学校教育部学校健康推進課長		
宮澤 夏樹	福祉保健局医療政策部事業推進担当課長		
瀬川 裕之	福祉保健局障害者施策推進部障害児・療育担当課長		

事務局	鈴木 祐子	少子社会対策部事業推進担当課長
	吉田 啓司	少子社会対策部家庭支援課課長代理 (母子保健担当)
	菅原 美栄子	少子社会対策部家庭支援課課長代理 (母子保健調整担当)
	佐久間 優子	少子社会対策部家庭支援課母子保健担当
	井水 正恵	少子社会対策部家庭支援課母子保健担当
	十河 達也	少子社会対策部育成支援課母子保健担当